

GREEN RADAR

レポート A-Reports

- ・農林水産大臣賞に小池直志氏（JA信州諏訪）のスタンダードカーネーション
～「第48回信州フラワーショーサマーセレクション」開催～
- ・「乳和食」は減塩食の新しい考え方！
～「牛乳セミナー」を開催～
- ・営農技術員の功績を称え研鑽を磨く
～「第65回JA長野県営農技術員研究大会」開催～
- ・長野米輸出の取り組み強化
- ・医薬原料用兎生産拡大を目指して
～「平成28年度JA長野県養兎研修会」開催～

Vol.449
OCTOBER 2016

10



信州フラワーショーサマーセレクション



牛乳セミナー



御嶽海関に県産農畜産物贈呈



ふるさと全国県人会まつり



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

農林水産大臣賞に小池直志氏（JA信州諏訪）のスタンダードカーネーション

「第48回信州フラワーショーサマーセレクション」開催

全農長野県本部と全農長野花き専門委員会は9月1日(休)と2日(金)の2日間、長野市のJA長野県ビルアクトイホールで「第48回信州フラワーショーサマーセレクション」を開催しました。

今年は干ばつや高温の時期があったものの、長野県が生産量全国一位を誇るカーネーションやトルコギキョウをはじめとする切り花451点が出品・審査され、JA信州諏訪の小池直志氏のスタンダードカーネーション「パリス」が、最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。スタンダードカーネーションは2番花が出荷の主体となっていますが、出品されたもののレベルが高く、その



農林水産大臣賞を受賞したスタンダードカーネーション

中でも小池氏のカーネーションは花色が鮮明で力強さや勢いを感じるすばらしい出来であると評価されました。

会場では、家庭用パック切り花や生産者が製作したフラワーアレンジメントの即売、出品花の予約販売もあり、新鮮な花を買い求める来場者が終日賑わいました。

また、長野県花きイノベーション推進協議会の協力により小学生への花育教室、アクトイホールステージ上での装花展示も併催しました。花育教室では、近隣小学校の4年生39名が県内産の花について学んだ後、それらを使ったアレンジメントを作りしました。アレンジ教室には講師のアシスタントとして県内の若手生産者が加わり、花き生産者と子ども達との交流を図れたことで、さまざまな角度から花についての情報提供ができ、生産者のモチベーションも上がったようです。

ステージ上の装花は、長野県生花



表彰されるJA信州諏訪の小池氏(右) (敬称略)

○第48回信州フラワーショー サマーセレクション入賞者

賞	品目名	品種名	氏名	J A 名
農林水産大臣賞	スタンダードカーネーション	パリス	小池 直志	信州諏訪
農林水産省生産局長賞	スタンダードカーネーション	岩の白扇	雨宮 正徳	信州諏訪
農林水産省関東農政局長賞	スタンダードカーネーション	ハビネスホワイト	菊池 利治	信州諏訪
全農会長賞	スタンダードカーネーション	ピンクティアラ	有賀 靖和	上伊那
長野県知事賞	スタンダードカーネーション	深志の匠	小川 梅幸	信州諏訪
日本花き卸売市場協会会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	井出希士雄	信州諏訪
フラワー産業議員連盟会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	久保田直之	上伊那
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	宮崎 智樹	信州うえだ
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	高田 正英	信州うえだ
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	名取 照雄	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	古畑 雅一	上伊那
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	小池 一司	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	小池 直志	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	宮下 敦	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	阿部 長衛	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	小林 直志	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	湯澤 一雄	上伊那
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	倉内 裕晴	信州うえだ
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	牛山 光招	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	阿部 和博	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	唐澤 勲	上伊那
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	小林 芳文	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	伊藤 幸彦	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	中村清一郎	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	翁像 行夫	木曾
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	矢野 源彦	上伊那
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	北島 一博	信州うえだ
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	林 俊哉	上伊那
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	赤羽 今男	上伊那
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	川嶋 一男	信州諏訪
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	塩原 俊昭	松本・上伊那
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	梨元 茂	松本・上伊那
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	吉田あさ子	佐久浅間
長野県農協中央会長賞	スタンダードカーネーション	エレガンス	宮下 一美	信州うえだ

「乳和食」は減塩食の新しい考え方！

「牛乳セミナー」を開催

全農長野県本部、長野県牛乳普及協会、長野県生乳生産販売委員会青年部会は9月3日(土)松本市波田文化センターで牛乳セミナーを開催し、173人が聴講しました。

基調講演では、料理家で管理栄養士の小山浩子先生が、減塩効果とおいしさアップで近年注目されている「乳和食」について、科学的なデータを交えながら紹介しました。

日本高血圧協会の理事を務める小山先生は減塩の重要性に触れ「和食には調味ベースとしてのみそ、しょうゆに多くの塩分が含まれるため、日本人の食塩摂取量は年々下がっているとはいえ、世界的に見て際立って多く、高血圧有病者は増加している」と述べました。



講師の小山浩子先生

でもおいしさを感じることができる。カルシウム不足解消などの相乗効果もある」と説明しました。

小山先生は、血圧が高いにもかかわらず、高塩分食から離れられないお年寄りが「だまされたと思って」納豆のだしを半分にし、牛乳を加えた納豆に挑戦した例を紹介。お年寄りの「想像と全然違う。大豆の味もわかる」との感想に「自信を深めた」と語りました。

講演後、小山先生は水の代わりに牛乳を使う「かぼちゃのミルクそぼろ煮」、卵の代わりにミルクで粉を溶き、衣を作る「カリカリミルク衣揚げ」のメニュー作りを実演しました。

来場者へ「ミルクみそ汁」の試食提供を行い、塩分が少なくてもコクがあつて美味しいと好評でした。

また、ロビーでは県内乳業メーカーが牛乳・乳製品の試飲・試食を実施。パネル等を用いて酪農の説明を行い、理解醸成を図りました。



ロビーでのパネル展示で酪農への理解を促す



総合司会のSBC信越放送 坂橋克明アナウンサーと調理を実演する小山先生



県内乳業メーカーによる牛乳・乳製品の試飲・試食



ミルクみそ汁の試食

営農技術員の功績を称え 研鑽を磨く

〔第65回JA長野県営農技術員研究大会〕開催

9月13日(火)、安曇野市スイス村サンモリッツホールにおいて、「第65回JA長野県営農技術員研究大会」が140名の営農技術員を参集し、盛大に開催されました。

本大会は、営農技術員の功績を称え優秀な功績のあった技術員の事例発表を通して研鑽を磨くという趣旨のもと毎年開催されています。

本年は講演会の講師として、ご自身が営農技術員でもあり今年度JA長野中央会・各連合会の会長に就任された雨宮勇氏が講演され、営農技術員の真髓に触れる基調なお話を拝聴させていただきましたことができました。

大会はまず、前年度(平成27年度)県営農技術者会議のリーダーとして務めていただいた、JAながの小池宏明営農部長(会長)、JA佐久浅間高橋吉紀営農指導部長(副会長)、JA信州諏訪小林昇営農部長(副会長)、JAあづみ元営農部一志寛次長(副会長)の4名に感謝状が贈呈されました。

続いて、優績者として、JA長野八ヶ岳 横森徳昭氏、JA信州諏訪 五味広孝氏、JA松本市 大塚智也氏、JAながの 風間久氏の4名が表彰されました。また、功績者としてJA、連合会より23名の営農技術員、職員が表彰され、JAあづみの清澤理氏が代表受賞されました。

来賓には、長野県農政部農業技術課の小林茂樹企画幹をお招きし、食と農業に国の補正予算が編成される中、事業の有効活用に向けて長野県JAグループとも連携を図りながら地域の農業振興に努めたいとのあいさつをいただきました。また、長野中央会の春日十三男専務からは、9月1日の大型JAの誕生も踏まえ、これからのJAは組合員にとって不可欠な存在となるようすすめたいとの意思表明があり、営農技術員には地域でのリーダーシップの発揮に期待されました。

表彰後、優績表彰者の4名から事例発表がありました。

めたことで、ブドウ経営の安定化が図れたとの報告がありました。

JA長野八ヶ岳の横森氏からは、ハクサイ産地において、従来の15キロ詰めボールから12キロ詰め(平箱)を進め、高齢者の労力軽減が図れ、生産量の維持をしているとの報告がありました。

JA信州諏訪の五味氏からは、地域農業振興計画の策定に先立ち、昨年度農家アンケートを実施したところ、高齢化の進展により生産量全体が減少する一方で経営規模拡大も進んでいることがわかりました。全体的に農業生産が減少傾向のなか、セルリー、パセリをはじめとした品目を絞った農業振興に取り組み、地域の活性化につなげたなどの報告がありました。

JA松本市の大塚氏からは、JA管内は市街化が進行し、松本一本ねぎの減少に歯止めがかからない状況であったが、女性部を中心とした産地復活の取り組みを基点に、生産者組織を再編成し松本一本ねぎのブランド化に成功した事例の報告がありました。

JAながのの風間氏からは、古くからの巨峰の産地であったが、結果確保が長年の課題であり、消費地ニーズに対応した種無し化や新品種の導入を図り、生産品種のバラエティー化をすす



研究大会
閉会式の様子

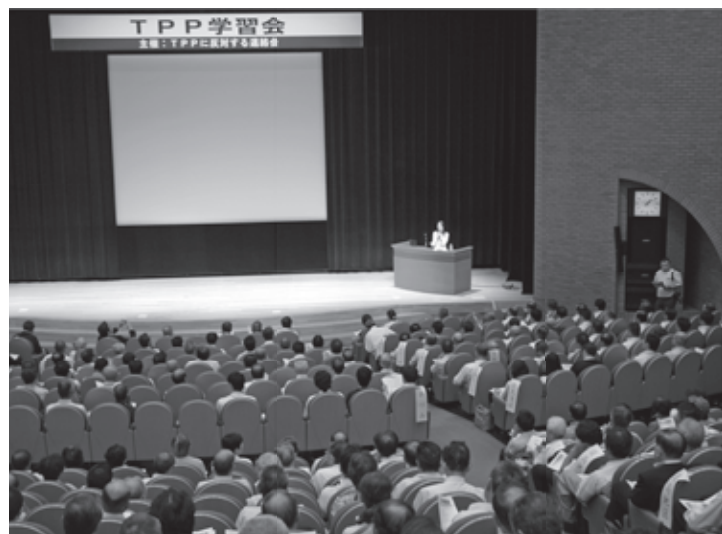


雨宮会長講演会
「常に農家目線で」

TPP学習会開催

9月9日(金)、長野市若里文化ホールで「TPP学習会」が開催されました。この学習会は、長野中央会や全長野県本部をはじめとする各連合会のほか、県医師会・薬剤師会等医療関係団体、生活クラブ生協、TPPを慎重に考える労働組合連絡会など、37団体で構成されるTPPに反対する連絡会が主催し、県下各地の農業関係者、医療関係者、労組員のほか、一般参加者を含めて600人以上が参加しました。

国際ジャーナリストの堤未果氏が『TPPの真実と守るべき日本の宝』と題した講演で、TPP協定の全文が日本語に翻訳されていないまま発表されていること、批准されると起こりうる大きな不利益など、アメリカでの取材を基に生々しいお話を聞くことができました。また、弁護士の小林



正氏の講演「TPP条項とその影響」では、過去に発生した具体的な事例が紹介され、TPP交渉の中で最も深刻とされるこの条項が、いかに危険なものであるかを話されました。今回の学習会のような活動は知識を得るばかりでなく、TPP阻止に向けての重要な行動であることを改めて認識しました。

長野米輸出の取り組み強化

全農長野県本部は8月29日(月)、J A長野県ビルで記者会見を開き、長野米の輸出増に向け、東洋ライス(株)(東京都)と共同で取り組むと発表しました。長野米の輸出については、流通コストの問題や、輸出先の東南アジア等で日本産米の価格競争が激しいことから、メリットは小さいと判断していたところだ。

しかし、長野米の重点取引先である東洋ライス(株)が平成26年から国産米の海外輸出の取り組みを本格的に開始したことから、東洋ライス(株)との連携を強化することで、長野県産米を原料とした「金芽米」など高付加価値米の輸出増が見込めると考え、本格的に取り組むを開始することとしました。

東洋ライス(株)の海外輸出は、平成27年度実績で215トンで、このうち長野県産米は95トンと4割強を占めています。同社は平成30年度には全体で500トンまで引き上げたいと考えて、内、長野米は300トン程度計画されています。

今後は、①輸出専用長野県産米袋の共同作製②海外現地での消費宣伝会実

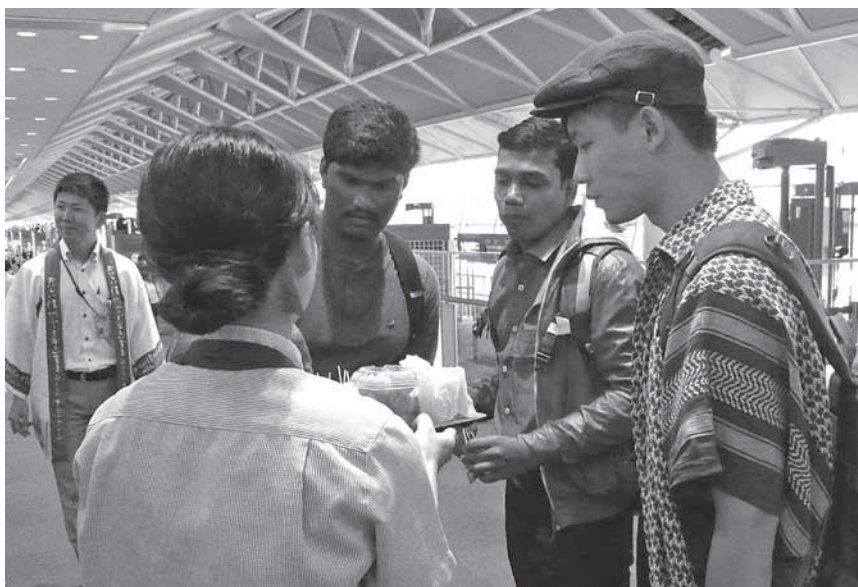
施③海外向けCMの共同制作などの輸出の取り組み強化によって、農業所得の向上・長野県産米の販路拡大を目指します。



長野米の輸出の取り組みについて説明する高木本部長

中部国際空港で県産シャインマスカット販売中

中部国際空港(セントレア)の免税店で、9月1日(木)から長野県産「シャインマスカット」の販売が始まりました。今後増えることが見込まれる訪日外国人に対し、秀逸な長野県産果物の魅力を伝えることで消費を増やし、販路を拡大するとともに、長野県への来訪を促すことを狙い、中部国際空港・長野県とタイアップしました。韓国、シンガポールなど日本での輸出検査が不要な国に出発するお客様は房で購入することができ、機内で食べられるカップ入りもあります。



試食をする空港利用者

最優秀賞1席を

市川長俊氏(JA佐久浅間)が受賞

「第13回信州アルプス牛枝肉共励会」開催

第13回信州アルプス牛枝肉共励会が9月2日(金)、(株)長野県食肉公社で開催され、県内交雑牛肥育生産者により丹精込めて育てられた交雑牛30頭が出品されました。

出品牛の上物比率(3等級以上)は去勢が77%、雌が59%と品質に優れた共励会となり、最優秀賞1席を(株)グリーンフィールド市川長俊氏(JA佐久浅間)が受賞しました。

この共励会に出品された信州アルプス牛は、(株)長野県A・コープの店

○共励会の成績

	平均枝重	平均単価
交雑種去勢	553.8kg	1,703円
交雑種雌	490.6kg	1,771円

○第13回信州アルプス牛枝肉共励会 入賞者 (敬称略)

賞	JA名	生産者	性別
最優秀賞1席	佐久浅間	市川長俊	雌
最優秀賞2席	佐久浅間	高塚賢一	雌
優秀賞	松本ハイランド	桑原陸雄	去勢
〃	松本ハイランド	増沢和士	雌
優良賞	佐久浅間	山崎直人	雌
〃	信州うえだ	久保田聖	雌
〃	上伊那	直販寺良農場	雌

舗で9月22日(木)から25日(日)に行われた信州農畜産物祭りで販売されました。今後も信州アルプス牛ブランドの認知度向上と販路拡大、また枝肉共励会や研修会の開催により、長野県畜産事業の発展に努めます。

ご当地ポッキー『信州巨峰』

ホームページで信州巨峰の魅力発信中!

全農長野県本部が原料供給し、今年2月2日にリニューアルした江崎グリコ(株)のご当地ポッキー『信州巨峰』。県外観光客のお土産としてはもちろん、地元の手土産としても人気で、リニューアル後、長野県内と空港免税エリア分の販売を合わせると、4月から8月の5カ月間で前年対比約3.3倍(個数ベース)の売上となっています。

合わせて、ブドウ産地を盛り上げ、信州ブドウのおいしさをもっと皆さんに知って欲しいと、江崎グリコ(株)のホームページにて特集記事が3回に亘って公開されます。

高山村のブドウ生産者のご協力をいただき、テレビ・ラジオ番組を手掛ける放送作家の岡野奈緒子さんが実際に巨峰畑を訪ね、摘粒作業を見学しながら、生産者の方から信州巨峰のおいしさの秘密、生産者のブドウ作りに対する熱い心、こだわりなど、信州巨峰の魅力がレポートされています。

この度、第1回目の記事が公開されましたので、ぜひ一度ホームページをご覧ください。



地元ポッキー 信州巨峰 検索

乳質向上と消費拡大に向け 「信州産牛乳」のレベルアップへ

「平成27年度長野県乳質改善共励会表彰式」開催

8月22日(月)に信州ミルクランド(株)会議室において、長野県乳質改善・生乳安全安心推進協議会主催の平成27年度長野県乳質改善共励会表彰式が行われました。表彰は、県内生産農家356戸から生乳生産規模(年間出荷乳量)により第1部(300t/年以上)、第2部(150t/年以上〜300t/年未満)、第3部(150t/年未満)の3部に分けて、それぞれで各3名、合計9名が受賞しました。

最優秀賞の第1部は南信酪の渡辺俊夫氏、第2部はJA佐久浅間の渡辺郷則氏、第3部は(有)北アルプス牧場の3名で、それぞれ長野県知事賞を受賞しました。

入賞者の皆さんは、毎日コツコツと積み重ねていく根気のいる作業を「あたり前のこと」として身に付けており、消費者の皆さんに安全安心で、おいしい信州の牛乳・乳製品を供給したいとの気持ちが強いと感じました。

審査は、毎月3回行つ年間合計36回の検査データで乳成分と



表彰を受ける各部の最優秀賞受賞者

〇平成27年度長野県乳質改善共励会表彰者一覧 (敬称略)

	乳量区分	表 彰	農協名	氏名
第1部	300t/年以上	最優秀賞	南信酪	渡辺 俊夫
		優秀賞	長野ハケ岳	小林 正春
		優良賞	龍峽酪	片桐 正之
第2部	150t/年 以上 〜 300t/年 未満	最優秀賞	佐久浅間	渡辺 郷則
		優秀賞	長野ハケ岳	嶋崎 稔夫
		優良賞	佐久浅間	美斉津 昭信
第3部	150t/年 未満	最優秀賞	南信酪	(有)北アルプス牧場
		優秀賞	南信酪	猿田 好宏
		優良賞	南信酪	三井 亮

乳質を得点化し、また、審査選考においては、得点が高くても、1回でも基準値から外れた場合は表彰選定外となる厳しい条件があります。

今後も、安全安心な生乳を生産し、そのおいしい牛乳を消費者の皆さんに喜んで飲んでいただけるよう、関連団体との連携を強化し、乳質向上と消費拡大に向け「信州産牛乳」のレベルアップに取り組んでいきます。

医薬原料用兎 生産拡大を目指して

「平成28年度JA長野県養兎研修会」開催

9月6日(火)にJA松本ハイランドグリーンパルにおいて、県下各地から60名の参加をいただき、「JA長野県養兎研修会」が開催されました。医薬原料用兎事業とは、ウサギの体内に特定の抗体を作り、それを取り出して人間用医薬品の原料にする事業で、そのためのウサギを長野県内で年間約35,000羽出荷しています。日本臓器製薬(株)の子会社日本アルス(株)(伊那市)と生産販売に関する協定書を結び、年間固定価格での販売を行っています。国内でも、ウサギを事業としてこれだけ飼育しているところは珍しいのですが、生産者も年々高齢化が進み、昨年一年間で約4,000羽減少しています。日本アルス(株)の井上俊明専務取締役は、「鎮痛剤として国内でも有数のシェアを誇るノイロトロピンの原料となっており、全国に薬を待っている患者さんがいる。その人たちのためにも安定供給を続けたい」とのあいさつをいただき、生産拡大に期待を寄せられました。

研修会では、JA担当者から優良事例を紹介してもらい、暑熱対策や飼養管理上のポイントの解説がありました。研修会終了後の懇親会では、他地区の生産者と交流を図り、「ぜひ、来年も開催して欲しい」との声も多くいただきました。この研修会をきっかけに生産性向上が図られ、出荷羽数が増加することを期待します。

「重陽の節句」に キクを愛でながらお食事を

「長野県長寿食堂」で県産のキクをPR

全農長野県本部生産販売企画課は、9月9日の重陽の節句にあわせて9月3日(土)〜9日(金)にJR長野駅の駅ビルMIDORI長野店内レストラン『長野県長寿食堂』で県産のキクをPRしました。

JA佐久浅間産の輪ギクを中心に県産花きを使い、店頭にはアレンジメントを、各テーブルには一輪挿しとともに、赤・黄・白のキクの主力品や産地を紹介するリーフレットを置きました。

また、同店で人気のJA出荷の野菜を中心とした『野菜ビュッフェ』(一部野菜を全農長野が提供)を注文したお客様に輪ギクを使ったプチブーケをプレゼントしました。来店客は「キクは落ち着いたイメージですが、こうして飾られると華やかですね」と、キクの印象が変わったことを



店頭を飾る輪ギクのアレンジメント

話していました。

重陽の節句は五節句の一つで、不老長寿を願う「菊の節句」とも呼ばれています。お盆とお彼岸の間で輪ギクの需要が落ち込むこの時期。菊の美しさに触れ、日常生活に花を取り入れる楽しさを提案しました。

毎年、長野のモモを楽しみに 常連のお客様が多数来場！

「名古屋で「ふるさと全国県人会まつり」に出展」

JA長野県農産物PR協議会は9月10日(土)11日(日)の両日、名古屋栄で開催された「ふるさと全国県人会まつり」で県産農産物を販売しました。

モモ、ナシ、ブドウ、ブルーベリー、ラム、えのきたけ、ぶなしめじ、エリンギ、大粒なめこ、柿の木茸、ズッキーニ、パプリカ等、この時期ならではの多彩な農産物は来場者の目を引き、多くのお客様が足を止めました。このイベントでは毎年モモを販売しているため常連のお客様が何人もいらつしやう、「毎年、長野のモモを楽しみにしてい

る」と箱で購入されます。ナガノパールとシャインマスカットは「両方食べたいので片方を選べない」と両方購入する方が多く、今回このイベントで初めて販売したズッキーニは、長野県の生産量が多いことをご存知のお客様もいらつしやいました。PR協議会は、このような機会にお客様と直接会話をしながら販売することで産地を身近に感じていただき、県産農産物のファンを増やす活動をしています。



天候に恵まれ、2日間で約17万人が来場

長野県産農畜産物で9月場所も頑張れ

〜御嶽海関に県産農畜産物を贈呈〜

全農長野県本部は、9月場所の御嶽海関の健闘を祈念し、県産農畜産物を贈呈しました。

9月6日(火)に生産販売部の髙田武司部長、東京販売事務所の金井久雄所長など7名が東京・両国の出羽海部屋を訪ね、目録を手渡しました。

今回贈呈したのは、信州ポーク、福味鶏、えのきたけ、ぶなしめじ、なめこ、ハクサイ、キャベツ、白ねぎ、大根、シャインマスカット、ナガノパール、豊水、飲むヨーグルト、なめ苺と、この時期ならではのバラエティに富んだ県産品。

くだものは

「高価で部屋ではなかなか買えない」と喜ばれました。

商品は前日に納品されており、朝稽古後のちゃんこ鍋



県産農畜産物がたっぷり入ったしょう油味のちゃんこ鍋



信州ポークの焼き肉



飲むヨーグルト（900ml）が小さく見える！

にさつそく使われていました。全農長野県本部は今年度、全ての場所前に県産農畜産物を贈呈して御嶽海関と出羽海部屋力士を応援しています。

10月の動き▶

総務広報課	10/2(日)	長野県協同組合フェスティバル2016 エムウェーブ・エントランスプラザ
	10/8(土)	松本山雅FCホームゲーム「JA全農長野デー」 アルウィン
	10/14(金)	全国消防法・長野大会交流物産展 長野オリンピックスタジアム
生産販売部	10/1(土)	しあわせ信州健康セミナー メタボをブロック！ 秋から冬の寒天メニュー 銀座NAGANO
	10/5(水)	長野県JAグループいきいき信州！ 農産加工品展示商談会 東京交通会館
生産販売企画課 JA長野県農産物PR協議会	10/29(土)	銀座NAGANO2周年記念 大感謝祭フルーツフェスタ (仮称) 銀座NAGANO
米穀課	10/14(金)	「風さやか」統一米袋知事会見 長野県庁
野菜花き課	実施中～ 10/31(月)	信州とれたてキャンペーン第4弾
きのこ課	10/21(金)～ 23(日)	平成28年度信州きのこ祭り ビッグハット

10月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容（予定）
10/4(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	りんご三兄弟
10/4(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	運動と牛乳(信州大学 能勢教授出演)
10/11(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	ぶなしめじ
10/11(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	10/8松本山雅FC「JA全農長野デー」の様子
10/18(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	米
10/18(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	8/22長野県乳質共励会の様子
10/25(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	エリンギ
10/25(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	牛乳クイズ
10/3、10、17、24、31(月) 17:30	FM長野	JA全農長野「発見!ながののゲンキ!～みらいのミカタ」	りんご三兄弟

編集後記

この時期になると、各地で秋祭りが開催されています。一年間の収穫と、地域の平和や発展を村の鎮守様に感謝する行事です。先日は地元の神社でお祭りがあり、近所の皆さんと舞台引きをやってきました。お囃子に合わせてエンヤコラと境内を引き回しましたが、昔からのある舞台で境内も緩やかな坂だったりデコボコだったりするため、かなりの力仕事でしたが、なんとか引つ張りきることができました。子供の頃は、神社にたくさん出店が出てそこへ行くのがとても楽しみでしたし、映画もやってたりしていた時期もあって楽しい思い出に残っています。以前私もお囃子の横笛を吹いたこともありました。お囃子のメロディーは昔のままです。舞台引きの当日にちよつとだけ笛を借りて吹いてみましたが、音がうまく出ず残念でした。(Y)

掲示板

長野米新米キャンペーン！ 長野米を食べてキャンペーンに応募しよう！

全農長野県本部米穀課は今年も長野米新米キャンペーンを行います。

対象商品に付いている応募券をハガキに貼り、必要事項を記入の上ご応募いただくと、抽選で600名様に信州プレミアム牛肉などをプレゼント！

今年は新たな取り組みとして、「はなかつぱ」とコラボレーションしたオリジナル米袋で長野米を販売します。

この機会にぜひ、長野県産コリヒカリをお買い求め下さい。



新米

／美味しく食べよう／

長野マ米

はなかつぱ

キャンペーン

長野の新米食べて、
キャンペーンに
応募しよう!!



©2010 あきやまだし／はなかつぱプロジェクト

A賞
100名様

信州プレミアム牛
肩ロースすき焼用
530g

B賞
100名様

はなかつぱオリジナル
お弁当箱 &
巾着袋セット

C賞
400名様

はなかつぱオリジナル
QUOカード
500円分

応募方法 対象商品に付いている応募券1枚を郵便はがき(または当はがき)に貼り、[1]住所 [2]氏名 [3]性別 [4]年齢 [5]電話番号 [6]ご購入頂いたスーパー名及び店舗名 [7]ご希望の賞品名 [8]このキャンペーンを何で知ったかを明記の上、ご応募ください。抽選で合計600名様に賞品をプレゼントさせていただきます。(応募はがき1枚につき1口とさせていただきます)

応募締切 平成28年12月31日(土)消印有効

応募先 〒108-8799 日本郵便(株)高輪局私書箱50号 みんなで食べよう! 長野米×はなかつぱキャンペーン運営事務局

※応募締切後に厳正な抽選の上ご当選者を決定いたします。 ※当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。 ※当選発表の確認等には対応しかねます。予めご了承ください。 ●お預かりした個人情報は、賞品の抽選並びにご当選者への発送に利用させていただきます。また、個人を特定出来ないよう加工した上で、統計情報として商品開発等マーケティングに使用させていただきます。お客様の個人情報をお客様の同意なしに、業務委託先以外の第三者へ開示・提示することはありません。但し、法令により開示を求められた場合は除きます。以上の個人情報取り扱いについては、ご応募を以ってご了承いただいたこととさせていただきます。



ながの ゲンキ
みらい☆ミカタ

JA全農長野



JA全農長野
農産物PRキャラクター 信州のり



光と風と水のハーモニー
JA全農長野



JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>
インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

